



鎌倉のごみの現状を知り、他地域の取組事例に学ぶ

-事業者と市民がともに育む-
ごみを出さないエコなまち鎌倉へ

「鎌倉のごみ減量をすすめる会」は、鎌倉市の要綱に基づくごみ減量に取り組む組織です。鎌倉市内に在住・在勤・在学の個人、事業者（法人・個人）でしたらどなたでもご入会いただけます。市内で活動する市民団体の参加もお待ちしております。

入会申込み・問合せ先

連絡先：鎌倉市環境部ごみ減量・資源化推進担当
(鎌倉市御成町 18-10)

電話 0467-23-3000 (内線 2962)
メール gomigen@city.kamakura.kanagawa.jp
URL <http://kamagomi.kcn-net.org/>

2013年2月4日(月) 午後1時～3時30分
鎌倉市役所 第三分庁舎講堂

主催 鎌倉のごみ減量をすすめる会

プログラム

- 「鎌倉のごみ減量をすすめる会」
代表 高田 晶子よりご挨拶

- 鎌倉市長 松尾 崇よりご挨拶

- **講演**

「街を元気にした商店街による環境への取り組み
～早稲田のまちの実践報告～」

講師 安井 潤一郎氏

～安井 潤一郎氏プロフィール～

早稲田商店会相談役。

1996年より早稲田商店会会長として環境を切り口に商店街活動に取り組む。2002年には商店街の震災対策活動で防災功労者総理大臣表彰を受賞。2004年より全国11箇所で展開する地域通貨「アトム通貨」の実行委員会会長。2005年より2009年まで自由民主党衆議院議員。

- **講演** 近隣地域の優れた取り組み

「エコシティ茅ヶ崎をめざして
茅ヶ崎市商店会連合会の取り組み」
講師 岩澤 裕氏

～岩澤 裕氏プロフィール～

茅ヶ崎市商店会連合会前会長。(株)浜田屋 代表取締役。
茅ヶ崎市商店会連合会では、1999年より環境への取り組みを開始、マイバッグでお買い物の推進、リターナブルびんワイン開発、生ごみ堆肥化、自転車サイズのまちづくり、などのプロジェクトを実施。2009年には環境省モデル事業「茅ヶ崎ハレの日パッケージ」で簡易包装を提案するなど、ごみの出ないエコシティ茅ヶ崎づくりに取り組んでいる。

- **鎌倉市内事業者・お店事例紹介**

- ◆ ナチュラリア（長谷） 福島 由起さん
オーガニック野菜・自然食品等を販売
量り売りとレジ袋削減に取り組んでいる

- ◆ 一花屋（坂ノ下） 瀬能 笛里子さん
古民家カフェ。無農薬無化学肥料野菜を使用
店舗から出る生ごみを自家処理

- ◆ 鎌倉珈琲香房（御成町） 宮島 豊さん
コーヒー豆購入時に専用の通い袋を持参すると、50円引きになるサービス。レジ袋削減に努めている

- **グループディスカッション**（参加者相互の意見交換・発表）